

2008 年度

科目名 総合演習Ⅱ	対象学科・学年 教育教福2回生	担当者 農野 寛治
授業テーマ 現代社会と子どもの問題を考える		
授業の概要と目標 わが国では出生率の低下が深刻化しているという。国でも対応するために保育サービスの拡充などを行ってきた。現在、わたしたちの社会では、何が起きているのだろうか。現代社会における子どもの問題について多角的に検討する。数本の論文を提示する。それらを講読しながらの討議、また各自の問題意識からの資料収集を通じて、さらに深めていく。学習意欲、問題意識の高い学生の参加を期待している。		
評価方法 出席、ゼミナールにおける学びの姿勢、課題の達成度等で総合的に評価する。		
テキスト 特に指定なし。	著者	出版社
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 ① オリエンテーション・「子どものセルフ・エスティーム（自己価値観）」 ② 現状認識（1）参考文献「子どもの幸福感」深谷和子著 ③ 現状認識（2） ④ 現状認識（3） ⑤ 子どもの人権を読み解く（1）参考文献「ドイツのベビークラッペンと匿名出産」佐藤隆夫著 ⑥ 子どもの人権を読み解く（2） ⑦ 子どもの人権を読み解く（3） ⑧ 子どもの問題を考える（1）参考文献「しつけの実態と親子における認識の相違」斎藤咲子、大西香代子著 ⑨ 子どもの問題を考える（2） ⑩ 子どもの問題を考える（3）参考文献「カウンセラーから見た現代の小学校事情」、山中祥匡著 ⑪ 子どもの問題を考える（4） ⑫ 子どもの問題を切り取る（5）発題 ⑬ 子どもの問題を切り取る（6）発題 ⑭ 子どもの問題を切り取る（7）発題 ⑮ 総括		